



県政報告 県政を身近に

埼玉県議会議員

武内まさふみ

たけうち

平成30年
2018
秋季号

Vol.29

【発行】
埼玉県議会 自由民主党議員団

〈ご挨拶〉

平成30年9月定例県議会が10月12日に終了しました。今回の県議会では、補正予算をはじめ、農業大学校跡地の売却のための財産処分と契約、自民党議員団が提案した青少年健全育成条例の一部改正案などが可決されました。また、議案以外では、来春の県議会議員選挙における議員定数と選挙区割り、従前どおりと決まりました。引き続き緊張感を持って、議員活動を展開してまいります。

JKビジネスを新たに規制する条例改正が成立 ～自民党県議団が提案～

いわゆる「JK(女子高生)ビジネス」の営業を規制するとともに、青少年に対し児童ポルノ等の提供を求める行為を禁止するため、「青少年健全育成条例」を一部改正しました。

条例では、JKビジネスの有害役務営業者に、青少年を働かせたり、客として立ち入らせることを禁止。また、青少年へのみだらな性行為等に対する罰則を引き上げます。(1年以下の懲役または50万円以下の罰金)

さらに、だましたり脅したりして、いわゆる「自画撮り」(自分の裸などを撮影させ送らせる)を要求する行為を禁止し罰則(30万円以下の罰金)も設けます。

自民党議員団プロジェクトチームが作成した条例原案について検察庁との協議が整い、今議会に提案し成立しました。自画撮り強要への罰則の規定は全国初です。

農業大学校跡地の一部をIHIへ売却

財産の処分

圏央鶴ヶ島インターチェンジ東側土地区画整理事業地内北側産業用地(13万6,100㎡)を71億500万円で㈱IHIに売却処分することを承認しました。これにより、正式に企業が決定したので、IHIが地域経済けん引事業計画を早急に策定したのち、県が地域再生計画を国に提出します。13市町をエリアとする未来産業集積構想が、実現に向けて大きく一歩を踏み出します。(10月17日付で土地売買契約を締結)



平成30年9月定例県議会 (平成30年9月20日～10月12日)

補正予算 越生高校、鳩山高校にエアコンを設置

2億9,458万9千円

猛暑から生徒の健康を守るため、エアコンが未整備の高校(鳩山高校、越生高校など7校)の普通教室に設置することとしました。来年夏までに完了する予定です。これにより、全ての県立高校にエアコンが整備されることになります。

越生高校



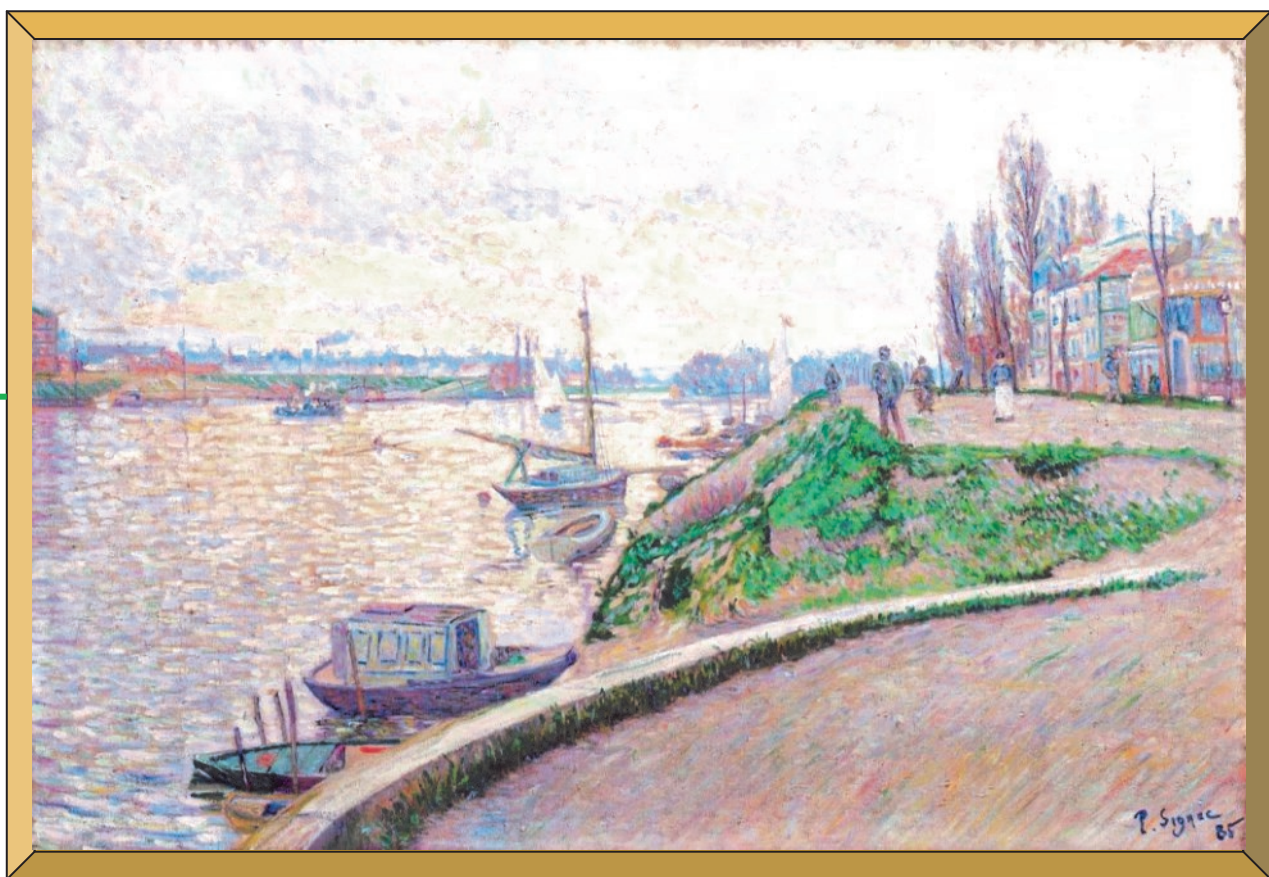
鳩山高校



災害復旧事業等の公共事業の追加

17億669万9千円

8月27日の記録的な大雨による災害の復旧をはじめ、幹線道路やかんがい排水事業などの公共事業を追加しました。



名画が 埼玉に

2億9千万円の絵画を購入

財産の取得(美術作品)

県立近代美術館に、新印象派フランス画家ポール・シニャック作「アニエールの河岸」(1885年制作)の絵画を購入することを承認しました。購入予定額は2億9千万円、契約の相手方は㈱レンブラント(東京都渋谷区)。

平成31年1月から一般に公開される予定です。億単位の絵画購入は平成9年以来のことです。

〈購入者の許可を得て県教育局が写真を提供〉

自民党第1次公認決まる ～武内県議も～

自民党埼玉県連は、次期県議会議員選挙において武内政文県議をはじめ公認申請を行った現職の自民党議員を、第一次公認候補予定者に決定しました。

武内まさふみの役職歴	
平成23年4月	埼玉県議会議員に初当選(自民党議員団に所属)
平成27年4月	二期目当選
平成27年度	環境農林委員長 まち・ひと・しごと創生総合戦略特別委員会委員
平成28年度	福祉保健医療委員会副委員長 5か年計画特別委員会委員
平成29年度	総務県民生活委員長、予算特別委員会委員
平成30年度	議会運営委員会委員、企画財政委員会委員

次期県議会議員選挙における 議員定数、選挙区は 変更なし

来春の県議選に向けた定数と選挙区割を検討した「県議会議員定数・選挙区等検討協議会」は、各会派から出された案を協議しましたがまとまらず、各会派の意見を併記する形で議長に報告しました。

その後、議会運営委員会では、自民党、公明党から出された現行維持(定数53、選挙区数52)の案とする結論を出しました。

主な理由は、①人口増により議員1人当たりの人口は全国で上位だが定数増はコスト面で難しい、②1票の格差は法令や判例の合理的な範囲内にある、③前回(平成26年)の見直しで区割りの抜本的な見直しや定数減を行ったことです。

選挙区	区内市町村	議員定数	現行通り
西第9区	毛呂山町、鳩山町、越生町	1人	

農地転用スーパー転売問題で 百条委員会を設置

熊谷市でスーパーを営むとして第一農地の転用許可を受けた食品機械メーカーが、その土地をスーパー運営会社に転売したことがわかりました。県の審査が適切に行われたかを環境農林委員会で審査しましたが、十分な説明が得られなかったことから、地方自治法第100条に基づき、より強い調査権限がある特別委員会(100条委員会)の設置を決めました。
武内県議は当委員会(13人)の委員に選任されました。



武内まさふみの活動日誌

■企画財政委員会
●新潟市戦略的複合共同工場
新潟市は、航空機産業の集積を目指して新潟市航空機産業クラスターを結成し、関連企業ヘインキュベーション貸工場を提供するとともに、相談や生産技術者の人材育成、無人航空機システムの開発支援などを行っています。(7月26日)



▲貸工場がある事務所棟
●新潟市歴史博物館〈みなとぴあ〉
昭和47年に開館したこの館は、平成16年に新たに建設された本館と旧第四銀行住吉町支店を移設復元して公開を開始しています。この館は公益財団法人新潟市芸術文化振興財団が指定管理者として運営を行っています。(7月27日)



▲一部を改装したモダンなレストラン

■地方創生・行財政改革特別委員会
●世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム(沖縄県)
城跡の世界遺産登録に伴い、歴史民俗資料館と美術館を統合して、平成30年6月にリニューアルオープンした博物館です。観光振興や生涯学習等の拠点施設としての役割も果たしています。(9月3日)



▲模型で城壁のつくりを学ぶ
●うるま市立海の文化資料館
当資料館は、沖縄本島と平安座島を結ぶ約5kmの海中道路の間にある施設で、沖縄県内唯一、沖縄の伝統木造船・マラン船や船大工等の資料を展示しています。地域・市民との共同による学習や地域づくり活動も展開しています。また、1階には「海の駅あやはし館」がレストラン、鮮魚

県・地域関連行事

■埼玉県・蓮田市合同防災訓練(九都県市合同防災訓練)
県と市との合同で行っている防災訓練が、本年は蓮田市で行われました。猛暑の中での訓練でしたが、住民の皆さんを始め訓練関係者は、汗だくで真剣に訓練に取り組んでいました。(8月26日)



▲蓮田市の防災訓練の会場

コーナーや特産品販売等を経営しており、資料館の集客にも一役買っています。



▲うるま市立海の文化資料館にて
■自民党特殊詐欺撲滅プロジェクトチーム
県警察本部が業務委託しているコールセンターを視察しました。ここでは、県内の一定の地域を中心に、毎日高齢者に注意喚起の電話をかけるとともに、犯人所有と思われる電話機が使用不可能になるよう、機器が自動的に呼び出しを続けています。(7月31日)



▲川崎市内のオフィス

◆◆◆◆◆
県が結婚への出会いを支援
SAITAMA 出会いサポートセンターは、埼玉県が運営する会員制のマッチングシステムで、結婚への出会いをサポートします。

【入会の条件】
・結婚を希望する20歳以上の独身男女
・埼玉県内に在住、在勤、又は埼玉県への移住を考えている人
・スマートフォンを所有している人
【利用登録料】
15,000円(2年間有効) *お住まいの市町村、又は勤めている企業・団体が会員になっている場合は10,800円
注)現在、毛呂山町、鳩山町、越生町は会員になっていませんが、来年度入会予定です。
●登録される方は、本人確認が必要なため、「恋たま坂戸サポートセンター」(東武東上線北坂戸駅前)をご利用ください。
問い合わせ先: 048-789-7721 (火～日 11:00～18:30)
info@koitama.jp

◆◆◆◆◆
県政報告会のお知らせ
【越生会場】
10月28日(日) 16時～
ニューサンピア埼玉おごせ
【鳩山会場】
11月18日(日) 15時～
今宿コミュニティセンター
【毛呂山会場】
11月24日(土) 15時～
ウィズ毛呂山(毛呂山町福祉会館)

■防犯のまちづくりキャンペーン
議員提案で制定された県条例に基づき毎年行われている地域防犯キャンペーン。本年は川越地域振興センター管内では毛呂山町で行われました。地域の防犯や交通安全に取り組んでいる団体の皆さんにも参加いただきました。(10月15日)



▲武州長瀬駅前で実施